

令和 年 月 日

群馬県知事 あて

住 所

(法人にあつては主たる事業所の所在地)

氏 名

(法人にあつては名称及び代表者名)

令和 年度 ぐんま技術革新チャレンジ補助金に係る
企業化状況の報告について
【令和 年度 報告分】

令和 年 月 日付け群馬県指令地企第 号（令和 年 月 日付け群馬県指令地企第 号で変更承認）をもって交付決定通知があつた上記の補助事業に関し、令和 年度の企業化状況について、別紙のとおり報告します。

事業実施年度		
開発テーマ		
回答担当者	(部署・役職)	
	(氏名)	
電話番号		
E-mail		

※ 本報告は、ぐんま技術革新チャレンジ補助金で取り組んだ、新技術・新製品等の開発における企業化や特許権化等の状況成果について、事業終了後3年間、報告を行うものです。

【別紙】

企業化状況報告書

1 新技術・新製品等の開発状況

本事業を利用した新技術・新製品等の開発状況について、該当する番号を選んでください。
(8の場合、その状況を下欄に記入してください。)

回答

(技術・製品等が完成している場合)

- 1 継続的に販売実績があり、利益を上げている。
- 2 継続的に販売実績があるが、利益は上げていない。
- 3 継続的とは言えないが、販売実績はある。
- 4 販売実績はないが、注文・契約が取れている。またはモニター利用中である。
- 5 販売実績はなく、営業・宣伝等を鋭意行っている段階である。

(技術・製品等が完成していない場合)

- 6 近日中の製品化を目指し、開発を継続している。
- 7 開発を継続しているが、製品化にはまだ1年以上の期間が必要である。
- 8 開発を中断又は断念している。

【8の場合その状況】

2 本事業を利用した新技術・新製品等の販売や開発体制

(1) 新技術・新製品等の名称、販売数量、売上額及び収益額について
(複数ある場合は、別紙等を作成してください)

新技術・新製品等の名称:

年 度	販売数量	売上額(円)	製品に係る必要経費(円)	収益額(円)
事業終了後1年目(R 年)				
〃 2年目(R 年)				
〃 3年目(R 年)				
累 計	0	0	0	0

※必要経費：製品に係る原材料費、外注加工費、工場経費、労務費、在庫経費、販売費及び一般管理費等の経費をいう。

(2) 新技術・新製品等に関する開発経費、実施状況などについて

開発経費	累計額	円 (自己資金+補助金受領額)
	うち補助金額	円 (補助金受領額)
開発の実施状況	【内容】※ 現在の開発状況又は今後の計画など	
	【課題】※ 開発にあたっての課題など	
本開発に関する設備投資額		円 (調査時点までの累計額)

3 特許権化・その他

本事業を利用した新技術・新製品等の特許権化等の状況について、該当する番号を選んでください。(1、2の場合、その状況を下欄に記入してください。)

回答

- 1 特許又はその他知的所有権を取得している。
- 2 特許又はその他知的所有権を出願中である。
- 3 特許又はその他知的所有権の出願を予定している。
- 4 特許又はその他知的所有権の出願(取得)を予定していない。

【1、2の場合その状況】※ 「出願年月日」「出願番号」「取得年月日」「登録番号」「名称」等を記入

4 利用満足度

本補助事業の利用満足度について、該当する番号を選んでください。
また、その理由や補助制度等に関する意見を下欄に記入してください。

回答

- 1、満足 2、やや満足 3、やや不満 4、不満

【理由・意見】